

ローターアクト座談会

■と き 昭和52年1月31日

■ところ 千葉駅前 コック・ドウル

第 349 地区のローターアクトには三つの特色がある。海外のローターアクトクラブとの相互訪問、クラブ増強の伸び悩み、そして女性のみ活躍である。

若者達

高木 只今から座談会を開催致したいと存じます。赤木ガバナーからお願いします。

赤木 本日は、この座談会の為お集り下さいまして誠に有難うございます。板垣退助でしたか、金を遺すものは下なり、事業を遺すものは中、人を遺すものは上なり。といって自分の後継者を育て残しておくことの重要性を教えてくださいました。地域社会の指導者となるこの若者達の若さと行動力に期待をかけ、これを育ておくことは私共の責務ではなからうかと思う。どうか胸襟を開いて、自由活潑にお話を展開して下さい。まず、青山さんからお願い致します。

青山 先日、地区の「ロータリーの友小委員会」を開催の際、「友」の地区だよりには、この地区としてRACが特色的存在だから座談会を開いて載せようということになりました。この地区のRACは、良い面と悪い面、つまり相互訪問というような積極面と、数年来地区の担当者が苦勞してもRACが一向に殖えないという消極面、もう一つは、木更津RACが女性ばかりであるということの三つだと思ふ。まず相互訪問ですが、この言葉は今迄なかった言葉なんです。昨年来られたドン団長が交換と

■出席者 地区ガバナー 赤木 諫夫 (船橋)
 パストガバナー 青山 幸高 (市川東)
 パストガバナー 岡野 正雄 (柏)
 地区RAC委員長 榎本 赳 (柏)
 RAC地区代表 関 和彦 (館山)
 RAC直前代表 平野 史郎 (船橋)
 RAC会長 武次奈奈子 (木更津)
 RAC直前会長 鈴木紀美子 (木更津)
 司会 「友」地区委員 高木 勝衛 (市川)

いうと青少年交換やその他の交換と紛らわしいから、Mutual Visit (相互訪問) といおうといったんです。そこで岡野さんから相互訪問について。

岡野 先年 357 地区の半田PGによってこの構想が出たわけですが、245地区と279地区の2つの地区に対して357地区と349地区の共同企画として実行しようということになりました。私はこの企画により考えますことは、従来のRACのマンネリ化を防止すると共に国際理解というものが出来る。さらにRCとRACとの距離感が縮まるということなんです。

青山 そこで昨年のやり方と今年のやり方を比較して、昨年度を受け持たれた平野君と、今年度を受け持たれた関君に。

平野 まず昨年ですが、初めてのことで確かに戸惑いました。昨年は、向うのチームが5つのRACに数名ずつ分れて20日間分宿しました。正直いって昨年より今年の方が良かったと思います。それは、今年は20名全員が各クラブを集中して動きましたので、RACもRCの方も皆協力してやらなければならなかったことが良かったと思います。

関 私も今年の方が良かったと思いま



ガバナー 赤木諫夫君

す。今年は20名が4泊5日で各クラブを廻るということで同じプログラムに集中できて何かとつごう良かったし、RACを社会的に広めてゆくにも良かったと思います。

青山 彼等が帰る前に何か今年のやり方について意見はありませんでしたか。

関 良かったと言っていました。

青山 木更津で彼等を迎えた事で何か。

武次 女性だけのクラブで男性を受入れて本当にやってゆけるのか、と外部の方から心配されたのですが、私達はそういう事は感じませんでした。パーティーとか全員が行動をとるにして、女性だけの特色がある程度判って戴いたと思います。

青山 初め各RACから一人宛来て貰おうと思ったけれど多過ぎてどうかと思ひ地区代表と女性クラブに来て貰ったのだが、各クラブ共相当気を使われましたか。

関 今年20名も一つのクラブで受け入れるので新しい会員もホストし、初めは苦しんだようですが終って見て良かったと言っていましたから、新旧会員の距りもなくなり非常にうまくいったと思います。

青山 受け入れた家庭別にRACとRCでの人数の比率はどうでしたか。

榎本 木更津と館山は全部RACで、リーダーだけがロータリアンで、千葉は半々位。

平野 船橋は、RACで受けたのが3名で、あとはロータリアンの家庭でした。

榎本 今、色々なテーマを掲げて各クラブを廻って毎月一回、各クラブから10名位ずつ5~60名が集っていますが、討論をして解散するだけで段々盛り上がり活気が

出て来ております。

平野 未だ反省会をやっていませんのでどうい意見が纏るか判りませんが、RACの家庭に泊った方がRCの方の家庭に泊ったより良かったようです。RCの方は非常に神経を使われたんですが、何か密着しないものがあったようです。これからはできるだけRACで引き受けてやりたいと思います。

青山 どうですか、この相互訪問は今後も続けるべきですか。

鈴木 (他) ぜひ続けたいと思います。

青山 殆んど全員が賛成ですね。

岡野 新旧会員のミックスに非常に良かったと言いましたが、こうしたプログラムだから心の触れ合いが身近にできたと思います。

平野 RACを、初めは非常に固いと思ひましたが、この相互訪問ですばらしいクラブへ入ったんだ、と言ってくれました。

青山 一つの目標があって皆が一緒にやったことが良かったんだと思ひ。今年の交換で特に印象に残ったこと、来年やるとすれば改善すべき点を何か。

平野 20名でなくもっと多くても良いと思います。予算の問題さえつければ。

青山 来年は40名位来るかも知れない。

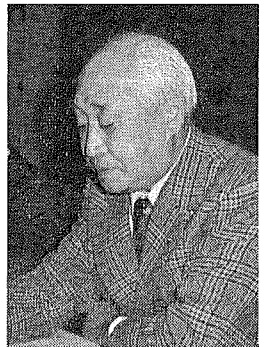
平野 何とかやれると思います。

赤木 それを聞いて安心しましたよ。

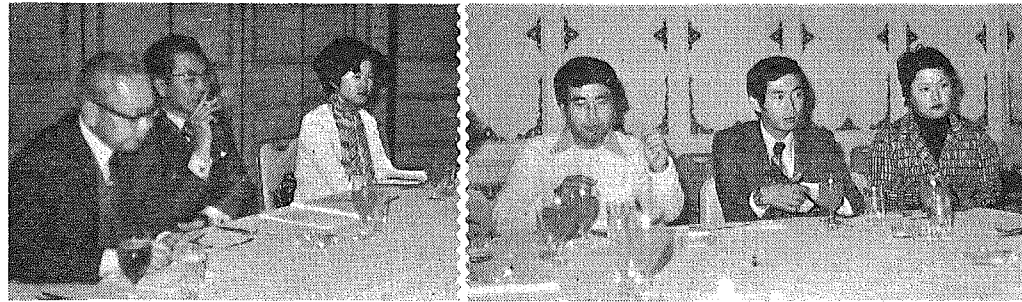
青山 今年は、館山の時に鎌倉見物、船橋で東京見物でしたか。

平野 上野の動物園と美術館、それから「はとバス」で半日コースを見物しました。

榎本 日光を柏でやりました。



パストガバナー 青山幸高君



青山 そうしたエクスカッションに対し彼等は何か意見がありましたか。

平野 あまり見物とか言うものに興味がないんですね。話し合うとか、一緒に纏ってパーティーみたいなものを喜んでいました。

岡野 リーダーの話では、今年の観光計画は適当だったといていた。

青山 京都へは行きたがらなかったの。

武次 うちの方で行きました。自費でもいいからというので半数位行きました。

青山 最初357地区と連絡を取りながら249地区と279地区の組合せでやったんだが仲々調整がうまくゆかなかった。今後は独立してやったらどうだろうか。

岡野 私もそれに賛成ですね。

平野 折角279と和やかにやったんで他とやるのはRACでは賛成しないんです。

青山 RACの人も考えて欲しいのは、ロータリーの綱領に「知り合いを広める」と言うことがあるんで、相手地区を取替える事で知り合いを広めることができるんで、これは大事なことだと思う。

赤木 友人の範囲を広くする事は大切です。来年は決っておりますが、一つの地区と何年も続くわけではないんです。それから反省会なり座談会なりの記録を向うと交換することも必要だと思うんですが。

青山 それはよいことで、この13日の反省会の意見を向うの意見と交換するのは、将来の役に立つと思う。相互訪問について

大分話はずんだので、岡野さんから締めくくりを願います。

岡野 青春時代に経験する人間生活、若者の人生上に落す影は非常に大きいと思う。ロータリーが青少年問題と真正面から取組んでいるわけで、その意味からRCとRACの接触面をもっと強めてゆかねばならない。

1分区に1つは欲しいRAC

青山 それでは相互訪問はこれ位にして、この地区は、歴代ガバナーが苦勞してもどうもRACが伸びない。私の時も埼玉県だけにできて千葉県はさっぱりなんです。なぜなんでしょうね。数が多ければ良いというものではないが、現在の5クラブでは確かに淋しい。249地区には10分区あるわけだから、少なくとも1分区に1つは欲しい。

赤木 その通りです。10はあっていい。

岡野 接触観とRCの勇気の不足だと思う。ICGFでもRACの問題を大いに取上げるつもりです。

青山 RACは金がかかると心配しているんじゃないか。ICができた時、ICは自活がないから相当な金と労力を費した。RACを作ってもまた二の舞ではないかという不安観がある。地区委員が説いて歩いても効果が薄い。寧ろRACの方が、RACは自活できますので日常の活動面ではRCに御迷惑をかけませんからRACを作ってください、と話して貰ったらどうだろ

うか。

岡野 前にやったことがあるんだが、RACが余り弁舌を振るってRCに恐れをいだかせた例もある。

赤木 横芝、千葉西などは相当やる気がありますよ。

榎本 松戸東も理事会を通過していますが仲々結論に達しません。会員が15人集らないで困っているところもあります。ロータリアンが余り子弟を出したがりないんです。

岡野 大阪へRYRAというプログラムを見にいったんですが、これはいいですね。RACの母体ともなるようこの地区でも進めて見たいですね。

榎本 そこをお願いしたいんですが、RACを作るために特別代表のようなものを作る方法はないのでしょうか。

青山 RACの特別代表というのは規則ではいけないけれど、実体に合わせる意味で地区が適当な経験者を特別代表のようなかたちで作ることはできるでしょう。

赤木 拡大委員長みたいにね。

青山 5月15日に館山でRACの年次大会がありますね。そこへRACを持っていないRCの青少年担当理事を義務出席させるようガバナー月信で呼びかけて頂きたいですね。RACの方からは、RACを持っていないRCに、RACの活動振りを見て頂きたいから万難を排してお出かけ下さいと招待状を出して欲しい。

岡野 青少年問題について過去は色々あったが、この際RACの拡大を含めて青少年問題を見つめ直す時期ではないでしょうか。

女性だけの木更津RAC

青山 それでは最後の木更津問題に入るわけですが、木更津RACは女性だけで作ったわけですね。女性だけでよくやっていますね。

榎本 実にうまくいっていますね。

高木 女性RACは結婚すれば退会するんですか。

武次 結婚しても続けています。現にいらっしゃいます。

青山 最初はお茶のグループで始めたんだが、今は直接的に関係は無いんですね。だから伸びたんですよ。東松山は、母体を限定しちゃって合唱グループ以外の人は入れないといったから駄目になった。一つ木更津RACの誕生からその後の発展振りを「友」の英語版に載せて世界に紹介してもいいと思うんですがね。

榎本 1年間ずうっと見てましてね、今は女性のリーダーが実にしっかりしていますね。木更津は勿論ですが、柏も女性のリーダーで持っているんです。とにかく木更津の今度の行動力は実に立派でした。

青山 今迄地区代表は男性クラブだけだったが、女性を出してもいいんじゃないですか。

榎本 ただし絶対服従のことと決めなければなりませんね。

全員 (笑い)

青山 今日は、ガバナーにも御列席戴き、時間的には多少足りなかったけれど、色々相互訪問の契機と反省、それからこの地区にいかにしてRACを殖やすか、木更津RACが女性だけでやって来た事等について、皆さんから色々お話をうかがいました。活潑な御意見を有難う御座いました。

「友」の紙面に出して、地区内のロータリアンにもRACを知って貰い、この地区のRACの持っている3つの面を他地区の人にも知って貰う。全国的のRAC、さらに国際的なRACで少しでもよくなってゆけば幸いです。今日は本当に有難う御座いました。

高木 どうも貴重な御意見を有難う御座いました。